

その他の建築工事業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	17~ 18	当社資材置場にて4トンダンプの荷台を整理整頓及び清掃をしている際、足を踏みはずしバランスをくずしてしまい、荷台から落ちそうになったので飛び降りたところ、着地した際に足をひねり負傷した。	35	—
1	11~ 12	会社内資材置き場にて、片付け作業を一人で行っていて、地上にある物を拾おうとしゃがみこんだ時に、立ててあったジャッキベース（鉄製、高さ35cm、直径約35mm程度）の上に誤って股間を強打し、尿道管を損傷した。	41	—
1	18~ 19	弊社の資材置場で片づけ作業をしていた際、積み上げていた長さ3.6mの支柱の束に誤って左足のひざを強打した。痛みを感じながら作業していたが、痛みが増してきて、骨折していることが判明した。	29	1 ~ 9
2	10~11	パネル型枠の清掃作業中に、1m程に積み上げたパネルの上で作業し、大した高さではないと判断し、飛び降りた際、着地した時に右足首をひねって捻挫をしてしまった。	30	10 ~ 29
2	15~16	製作所内建屋解体作業で、出た廃材をトラックに積み込む作業をしていて、トラックの荷台から飛び降りた際左腰にズキンという痛みを感じた。翌月初め頃まで痛みを我慢して仕事を続けていたが、痛みがひどくなってきて、その次の日の朝から痛くて起きられない状態だったので寝ていた。午後になって我慢が出来なくなって治療を受けた。	39	10 ~ 29
2	11~12	作業場において、セメントを練る機械の清掃の為、トラックの荷台の上のパレットを使い機械を移動し清掃する準備をしていた際、足が隙間に引っ掛かり頭から落下しかけた為、自ら荷台から飛び降りる様な形で足から落下した。その際、地面に地	43	1 ~ 9

		ならし用の鉄板が敷いてあり着地した際、左足かかとを骨折した。		
2	10~11	資材置場にて2tダンプに積んであった廃材の荷締めをやり直すため、荷台の上に 乗ってロープを締めるために廃材の上を歩いている時に右足を滑らせてしまい、廃 材に足が当たり、ふくらはぎの内側を約20針縫う切傷を負った。	28	1 ~ 9
3	14~15	現場で伐採・抜根のためチェーンソー使用中に、木の間に刃が噛んで抜こうと引っ ぱり弾いたとき、自分の右足膝を強打した。	23	30 ~ 49
3	14~15	床工事の際、部屋にある家具などを片付けないと工事を行えないため、外への出し 入れ時、段差があり、そのときに右腕をぶつけて負傷した。	42	1 ~ 9
3	0~1	建築現場で、束ねた軽量材（アルミ数本、棒状）を持ち上げて上の階へ上げる際、 結束バンドがはずれて軽量材が顔にあたり受傷した。	29	1 ~ 9
3	15~16	記念碑の修繕工事現場にて、石材をトラックの荷台から降ろす作業中、荷台から地 面に飛び降りた際に右足の踵から着地してしまい、右足首を負傷した。	70	1 ~ 9
3	9~10	事務所から営業へ出発するため、出発予定の時間が迫っていたので急いで営業車へ 向かう途中、事務所出口付近に停まっていたトラックに梯子が乗っていたのに気付 かず、顎を思い切りぶつけて骨折した。	19	10 ~ 29
3	10~11	当社外壁塗装作業現場にて土間の養生作業中、シートを敷いて立ち上がろうとした ところ、外壁塗装用の足場のブラケット（高さ約1200cm）で左目下をぶつけ、約 4cmほどの裂傷を負った。	36	1 ~ 9
3	10~11	顧客宅の瓦葺き替え工事において、古瓦を下ろしている時、鬼の裏の銅線が体に 引っ掛かり、落ちそうになったので体をひる返したところ、右ひざ辺りに瓦が置い てあり、右ひざを打ちつけて負傷した。	31	1 ~ 9
4	16~ 17	当社工場において、加工台に添え木を打ちつける作業中、ハンマー（金属製）で 誤って指を叩いてしまい受傷した。	29	1 ~

				9
5	18~ 19	会社主催のフットサル大会でパスを受け取ろうと、右足を伸ばしながらジャンプし着地し、右膝を捻った。その直後から右足が痛くて力が入らず、地面に右足をつく事ができなくなった。	35	10 ~ 29
6	9~ 10	テラス工事の墨出し作業中、1.4mのウッドデッキの手すりに裸足で乗っていたところ、バランスを崩して自ら飛び降り、左足より着地し踵を負傷した。（1cm程の段差に踵が接触した。）	58	1 ~ 9
7	16~17	麦出庫のため、フレキシブルコンテナの上で作業を行い、作業を終えてコンテナから降りる際に、左足かかとから着地し亀裂骨折したもの。	25	1 ~ 9
7	13~14	2階にて流し台上の収納棚を交換のために取り外す際に、外れた棚を支えようと無理な体勢となり、脚立から飛び降りた時に左足踵を骨折した。	44	30 ~ 49
7	14~ 15	資材置場において、足場を組む資材の片付け整理をしていたとき、高さ約2mの資材の上に登り、下に置いてある鉄パイプ（長さ約3m、重さ約7kg~8kg）を、しゃがみこんで1本持ち上げようとしたときにバランスを崩し、体勢が悪いまま飛び降り、右足から着地したとき、地面が砂利のため右足が滑ってしまい、右肩から地面に強打ち負傷した。	47	10 ~ 29
7	14~ 15	自社倉庫にて片付け作業中、酸素ビンをどけるとき、よろめいたので思わず右手をついたところ、倉庫のガラス窓に手をつけてしまい、ガラスが割れて受傷した。	23	10 ~ 29
9	15~ 16	自社資材置き場にて片付け作業中トラック荷台から荷物を取ろうとした時に、荷台の角で胸を強打してしまった。痛みはあったが病院に行かず様子を見ていたが痛みが治まらないため受診し、肋骨にヒビが入っていると診断された。	43	1 ~ 9
10	16~ 17	敷地内において社長からトラックに積んであるラッセルシート100枚前後を降ろすように言われ数名で作業を行っていてトラックの荷台に上がって作業しようとした際に前方にあったトラックのクレーン部分に誤って頭をぶつけてしまい負傷した。	35	10 ~ 29

10	8~9	工事現場において、地上より2.5m程の高さにある庇の上にて、現場打ち合わせを行った際、周囲の人がハシゴを使い昇降する中、本人の判断により庇の上から2.5m下の地上に飛び降り被災した。	29	1 ~ 9
10	17~ 18	腰壁のシーリング打設時、作業床でない、足場材に立ちバランスを失い階段へ飛び降り着地に失敗し転倒。	23	1 ~ 9
10	11~ 12	会社資材置き場にて、資材確認をしているとき、資材から出ていた角材（出200mm）に作業服（ズボン）が引っかかり、体勢を崩したため、隣の資材へ飛び移った。飛び移った際に、左足にて角材を強く踏み込んだため、足裏を裂傷する結果となった。当時は足袋をはいていたが、足袋、くつ下共に破れる程だった。	27	1 ~ 9
10	14~ 15	倉庫（農業作業小屋）建設現場において、軽トラックの荷台にハシゴ等の材料を載せ、ロープで固定する際、ロープのかかり具合を確認せず全体重を乗せ頑張ったので、ロープが外れ後ろに転倒し、ミニバックホーのゴム走行用ベルトの角で背中を打った。	46	10 ~ 29
11	13~ 14	当社倉庫において、機材片付け作業のため固定してある鉄製梯子を降りていたところ、下から3段目より靴が滑り床に左足が着いた時に強打し負傷した。帰宅後、痛みが取れないので当日受診した。	37	1 ~ 9
11	11~ 12	はぜ折機を搬入の際、台車にのせ設置場所まで運び機械を持ち上げた際バランスを崩し、咄嗟に倒れないよう手を添えたところ、誤って機械のレバーに触れてしまい折り曲げ部分の刃が左手親指に接触し負傷したものである。	61	10 ~ 29
11	12~ 13	家の外壁の梁を鉄板で巻く板金工事をしている、昼休憩で、作業を止め、車に行くのに、その家で飼っていた犬がいきなり飛びついてきて、右手の手首を噛まれ負傷した。挑発はしていない。	42	1 ~ 9
11	9~ 10	倉庫より、資材を搬出している時、倉庫と地面の段差（25cm）を踏み外し、右足かかとを負傷した。	43	1 ~ 9
		当社資材置場にて、4tユニック車を使い足場資材の整頓中、足場材束（1束の高さ		

12	14~15	1.5m程) に乗って2段目部分を下に降ろそうと玉掛ワイヤーを掛けようとしたところ、1段目足場材束の縁に足を滑らせ地面に飛び下りたところ左足を複雑骨折した。	54	—
12	7~8	当社本社敷地内、資材置場にて、年末の片付け作業を開始する為、作業段取り中、パネル (0.6×1.2、H1.2m) 3山平積みの上に載っている不用金物袋 (≒15kg程度) 10袋を金物の箱に入れる為、パネルの上に乗って金物袋を手で箱に入れている時にバランスを崩した為、身の危険を感じ飛び降り、地面に着地した際、右足甲中指と薬指の根元を負傷した。	49	30 ~ 49
12	13~14	資材置場 (倉庫) にて資材片付け中、仮設足場に頭部をぶつけ、そのまま転倒した。	65	10 ~ 29

出典 : https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html